

事業者向け

放課後等デイサービスまなざし自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			設置基準等につきましては、関係法律に基づいて適切に運営している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7			配置基準につきましても、関係法律に基づいて適切に人員配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	6	建物の構造上、バリアフリーには対応できていない。事前に見学の上ご利用をされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			毎日の支援会議を通して、目標と振り返りを行い日々の支援に役立てている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			毎年行っている保護者へのアンケート結果を全職員で話し合い業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			インターネット上の事業所ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	第三者委員会の設置は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			年間計画を立て事業所内研修を行なっている。外部研修も参加し研修後のフィードバックをしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			アセスメントによる子どもや保護者のニーズに反映した支援計画になるよう、また職員との意見交換を行って作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			事業所で作成した標準化されたアセスメントシートに基づく評価を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			毎月15日までに翌月の活動プログラムの設定会議を開き、職員全員で意見交換をしながら活動プログラムを企画立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			児童の発達度合いを見極めそれに合わせた活動で様々な経験ができるプログラムにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			平日、学校休校日など滞在時間に対応できる活動内容を職員で話し合い課題を決め支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			各児童の特性を見極め目標を設定して、個別や集団活動を組み合わせた支援を行い、評価をして次の支援計画に繋げている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			午前中の支援会議の中で、当日の支援内容や役割分担の再確認をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7			支援の振り返りは毎日行い、職員で意見交換を行い今後の課題を含めより良い支援に繋がられるよう記録作成している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			毎日行っている支援会議の記録、各児童のケース記録や活動日誌を作成しており支援の改善に繋げている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			個別支援計画のモニタリングは保護者、児童のニーズや意見をもとに、全職員で達成度や今後の支援内容の意見交換をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7			児童のニーズに応じた適切な支援提供を考え様々な活動を行っている。児童が興味を持って楽しく過ごせるような支援を心がけている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			児童の特性、現在の状況を把握している職員(管理者や児発管)が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			教頭先生や担任の先生と意見、情報交換をしている。下校時間表を用意していただくとともにまなざしの出席予定表を提出しており、学校のお迎え時にもできるだけ情報伝達をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		7		現在医療的なケアが必要な児童はいないが、必要に応じて主治医との連絡体制は可能である。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			務めている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	5		障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はいないが、その時は当事業所での支援内容などの情報は提供したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			児童発達支援センター、基幹センターの相談員の訪問を受け、当事業所についての感想や意見交換等を行った。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		7		放課後児童クラブや児童館への訪問はしていないが、近くの公園に出かける際は他の児童との関りはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	6	協議会への参加はなかった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			個別支援計画の説明の際や、連絡帳や送迎時に、家庭での様子と事業所での様子を情報共有し、課題や今後の支援方針の共通理解を心がけている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1		面接時や相談を受けたときは必要に応じて助言を行っている。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時には誤解がないように契約書や重要事項説明書などは読み合わせを行った上捺印してもらっている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			モニタリング時や面談、送迎時、電話など対応している。日頃から相談しやすい環境づくりに努めたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	本年度開催はできなかったが、今後コロナやインフルエンザなど感染症の危険性に注意しながら行っていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情の対応体制については契約時に説明をしている。苦情があった場合は迅速丁寧に対応し、また職員全員に周知させ記録に残すことを定めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		翌月の活動表を配布することで行事予定や活動内容をお知らせしている。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			法律に基づいて適切に運用している。職員は秘密情報の保持に関する誓約書に同意捺印している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			合理的配慮を心がけている。保護者には連絡帳や必要であれば電話や送迎時にわかりやすい説明につとめている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7	地域住民を招待していない。今後は地域に目を向けた活動を考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			7	マニュアルを作成している。職員は周知しているが、保護者には説明不足の面があるとの意見がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			年2回児童とともに避難学習および避難訓練をおこなっている。今後も消防署見学に行き体験、学習を深めたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			虐待防止委員会を開き職員の研修やフィードバックを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			身体拘束については契約書に記載されている内容を説明している。必要がある児童には個別支援計画に記載する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5		2	契約時に保護者に尋ねアセスメントシートに記入し全職員に周知している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハット事例を作成し職員で話し合う機会を設けて事故防止のための意見交換を行っている。必要な時は研修などに利用している。

保護者等向け

放課後等デイサービスまなざし評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	4	0	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	2	0	
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	6	0	
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	0	0	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25	0	0	ソーシャルスキルトレーニングやいろんな活動を体験できともありがたいです。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	9	1	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	0	0	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	0	0	いつも相談に乗って下さりありがとうございます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	0	0	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	5	7	子ども同士大きなトラブルがあれば保護者で話す機会が必要だと思うが全体での会の開催は必要ないように思う。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	2	0	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	19	4	2	
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	24	1	0	
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	4	1	
満足度	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	3	0	
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	23	2	0	休みたくないようで毎日楽しみにして通っています。
	18	事業所の支援に満足しているか	25	0	0	気分のムラはありますが、楽しく通所できておりお友達・先生とのかかわりの中で成長を感じています。いつも細やかな配慮をいただき感謝しかありません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			設置基準等につきましては、関係法律に基づいて適切に運営している。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			配置基準につきましても、関係法律に基づいて適切に人員配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			室内、玄関へのスロープなどバリアフリー化はなされている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			毎日の支援会議を通して、目標と振り返りを行い日々の支援に役立っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			保護者へのアンケート結果を全職員で話し合い業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			インターネット上の事業所ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			6	第三者委員会の設置は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			年間計画を立て事業所内研修を行なっている。外部研修も参加し研修後のフィードバックをしている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			アセスメントによる子どもや保護者のニーズに反映した支援計画になるよう、また職員との意見交換を行って作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			事業所で作成した標準化されたアセスメントシートに基づく評価を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			毎月15日までに翌月の活動プログラムの設定会議を開き、職員全員で意見交換をしながら活動プログラムを企画立案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			児童の発達度合いを見極めそれに合わせた活動で様々な経験ができるプログラムにしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			平日、学校休校日など滞在時間に対応できる活動内容を職員で話し合い課題を決め支援している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			各児童の特性を見極め目標を設定して、個別や集団活動を組み合わせた支援を行い、評価をして次の支援計画に繋げている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			午前中の支援会議の中で、当日の支援内容や役割分担の再確認をしている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			支援の振り返りは毎日行い、職員で意見交換を行い今後の課題を含めより良い支援に繋がられるよう記録作成している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			毎日行っている支援会議の記録、各児童のケース記録や活動日誌を作成しており支援の改善に繋げている。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			個別支援計画のモニタリングは保護者、児童のニーズや意見をもとに、全職員で達成度や今後の支援内容の意見交換をしている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	6			児童のニーズに応じた適切な支援提供を考え様々な活動を行っている。児童が興味を持って楽しく過ごせるような支援を心がけている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			児童の特性、現在の状況を把握している職員(管理者や児発管)が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			教頭先生や担任の先生と意見、情報交換をしている。下校時間表を用意していただくとともにまなざしの出席予定表を提出しており、学校のお迎え時にもできるだけ情報伝達をしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	2	現在医療的なケアが必要な児童はいないが、必要に応じて主治医との連絡体制は可能である。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			務めている。児童発達支援事業所に出向き児童の特性や事業所での様子などを尋ね支援計画に反映している。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		6		障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はいないが、その時は当事業所での支援内容などの情報は提供したい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6			児童発達支援センター、基幹センターの相談員の訪問を受け、当事業所についての感想や意見交換等を行った。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			6	放課後児童クラブや児童館への訪問はしていないが、近くの公園や図書館に出かける際は他の児童との関りはある。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		1	5	協議会への参加はなかった。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			個別支援計画の説明の際や、連絡帳や送迎時に、家庭での様子と事業所での様子を情報共有し、課題や今後の支援方針の共通理解を心がけている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	1	面接時や相談を受けたときは必要に応じて助言を行っているが、改めてペアレント・トレーニングの機会を設けることはしていない。今後勉強会などを開催することも考えていきたい。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時には誤解がないように契約書や重要事項説明書などは読み合わせを行った上捺印してもらっている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			モニタリング時や面談、送迎時、電話など対応している。日頃から相談しやすい環境づくりに努めたい。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			6	本年度開催はできなかったが、今後コロナやインフルエンザなど感染症の危険性に注意しながら行っていきたい。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情の対応体制については契約時に説明をしている。苦情があった場合は迅速丁寧に対応し、また職員全員に周知させ記録に残すことを定めている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			翌月の活動表を配布することで行事予定や活動内容をお知らせしている。連絡確認は連絡帳や送迎時に伝えている。
	35	個人情報に十分注意しているか	6			法律に基づいて適切に運用している。職員は秘密情報の保持に関する誓約書に同意捺印している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			合理的配慮を心がけている。保護者には連絡帳や必要であれば電話や送迎時にわかりやすい説明につとめている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			6	地域住民を招待していない。今後は地域に目を向けた活動を考えていきたい。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	4		マニュアルを作成している。職員は周知しているが、保護者には説明不足の面があるとの意見がある。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年2回児童とともに避難学習および避難訓練をおこなっている。今後も消防署見学に行き体験、学習を深めたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			虐待防止委員会を開き職員の研修やフィードバックを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			身体拘束については契約書に記載されている内容を説明している。必要がある児童には個別支援計画に記載する。現在対象児童はいない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			契約時に保護者に尋ねアセスメントシートに記入し全職員に周知する。現在対象児童がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			ヒヤリハット事例を作成し職員で話し合う機会を設けて事故防止のための意見交換を行っている。必要な時は研修などに利用している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	20			
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	1		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	18	1		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	20			
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	20			
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	8	1	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20			
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19			
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	3	6	大きなトラブルがあれば保護者で話す機会が必要だが、全体での会の開催は必要ないと思う。保護者同士つながれる機会があると嬉しい。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	2		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	6		
14	個人情報に十分注意しているか	20				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	14	4	2	わからない。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	2	1	わからない。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20			まなざしへ行くのが本当に楽しみのようです。とても楽しんでます。
	18	事業所の支援に満足しているか	20			やる気を出せるようにご褒美のスタンプ等で対応してもらって助かってます。とても満足しています。気分のムラはありますが楽しく通所できてます。友達と先生とのかかわりの中で成長を感じてます。いつもありがとうございます。